



YAKAMI HIGH SCHOOL  
LIBRARY NEWS

2019/07/17



No.5



夏休み開館スケジュール



| 7月 |   |                     |
|----|---|---------------------|
| 25 | 木 | 10:00～17:00 ※午後司書不在 |
| 26 | 金 | 10:00～17:00         |
| 27 | 土 |                     |
| 28 | 日 |                     |
| 29 | 月 | 10:00～17:00 ※司書不在   |
| 30 | 火 | 10:00～17:00 ※司書不在   |
| 31 | 水 | 10:00～17:00 ※司書不在   |
| 8月 |   |                     |
| 1  | 木 | 9:00～12:00          |
| 2  | 金 | 9:00～12:00          |
| 3  | 土 |                     |
| 4  | 日 |                     |
| 5  | 月 | 9:00～12:00          |
| 6  | 火 | 休館                  |
| 7  | 水 | 9:00～12:00          |
| 8  | 木 | 9:00～12:00          |
| 9  | 金 | 休館                  |
| 10 | 土 |                     |
| 11 | 日 |                     |
| 12 | 月 |                     |
| 13 | 火 | 休館                  |
| 14 | 水 | 休館                  |
| 15 | 木 | 休館                  |
| 16 | 金 | 休館                  |
| 17 | 土 |                     |
| 18 | 日 |                     |
| 19 | 月 | 9:00～12:00          |
| 20 | 火 | 9:00～12:00          |

編集後記



7月下旬、夜空に浮かぶさそり座。  
さそり座が出ている間、オリオン座は  
恐れをなして姿を現さないとか。  
夜空には星とともに様々な物語が散り  
ばめられているようです。

あっという間の夏休み、たまには顔を  
上げて遠い夜空に目を向けてみるのも  
いいかもしれませんね。

島根県立矢上高校図書館

邑智郡邑南町矢上 3921

TEL:(0855)95-1105

FAX:(0855)95-1995

HP:<https://www.yakami.ed.jp/>

## BOOK LIST

中島寿雄先生より寄稿文をいただきました。 ~2年2組学級通信より~

## 【 いのち 】

| タイトル                   | 登録番号       |
|------------------------|------------|
| 『生きるってなんやろか?』          | 370030047  |
| 『特別授業 “死”について話そう』      | 370030043  |
| 『アハメドくん いのちのリレー』       | 370013925  |
| 『熱く生きる』                | 370014747  |
| 『ひとりじゃない』              | 370013811  |
| 『14歳からわかる生命倫理』         | 370014870  |
| 『お母さんは命がけであなたを産みました』   | 370014992  |
| 『がんばらない』               | 370014619  |
| 『あきらめない』               | 370014308  |
| 『世界で一番いのちの短い国』         | 370015313  |
| 『犬が来る病院』               | 370030361  |
| 『看護師という生き方』            | 370014558  |
| 『コミュニティナース』            | 370016380  |
| 『写真で読む 水俣を忘れない』        | 370015381  |
| 『いのちをいただく』             | 370013887  |
| 『その日のまえに』              | 370001044  |
| 『神様のカルテ』               | 370013695  |
| 『閉鎖病棟』                 | 3700165032 |
| 『安楽病棟』                 | 3700164951 |
| 『風花病棟』                 | 3700164944 |
| 『詩と死をむすぶもの 詩人と医師の往復書簡』 | 370030316  |

他にもたくさんあります。

読書の話。

どんなに忙しいときでも、本を読むようにしている。

詳細は割愛するが、読書は他人の人生を短期間で学ぶということだと私は考えている。

それは実に貴重なこと。

人の数十年の経験を数時間で知る（読む）ことなど普通はできない。

そこにはその人ならではの長い時間を掛けて習得した技術や発見、知識が詰まっているのだ。

これを放っておくのはもったいないという次元の話ではない。

社会に存在するあらゆる領域において、先人が築き上げたものが書物にはある。

ちなみに、本は「強制されて」読むものではない。

そもそも、自分にはないものを取り入れようとしない人は読書などしない。

自分の価値観で物事をすべて意味づけられると信じているからである。

個人でもあらゆる出会いにより、自らの価値観が変化（成長）していくことはあるだろう。

しかし、読書による経験を積み重ねている人間とは比較にはならない。

人が成長する時は様々だろうが、自分には無い価値観や経験を得たときであろう。

「発見」とも言える。

日々の生活の中で皆さんはどれほどの発見をしているであろうか。

読書ほど安価で経験をつめるものはない。

一日一冊とは言わないが、一週間に一冊は読んで欲しい。

本は「強制されて」読むものではないと記載しながら、読んで欲しいという私も私だが。

それだけ読書はひとを成長させる要素が満載だということ。

悩める人には救いの手をさしのべ、知的好奇心を満たす、癒やしの効果もある。

スマートフォンを持つ手を、書物に変えてみては。

もし、そんなクラス、そんな学年、そんな学校になったら…。やはり、異常か？（笑）